＜研修主題＞「子どもたちの健やかな学びの保障に向けた
学習活動の継続と持続可能な特色ある教育活動の充実」
～地域協働実践による本校教育の充実～

山口県立萩総合支援学校

## １　はじめに

北に日本海を望み、城跡や武家屋敷の町並みが残る「萩城下町」や、日本の近代化を進めた「萩反射炉」「恵美須ヶ鼻造船所跡」「大板山たたら製鉄遺跡」、多くの志士を輩出した「松下村塾」などの世界遺産と由緒ある歴史を感じる萩の地に開校して以来、本校は今年度三十周年を迎えた。

本校は、小・中・高等部の３学部からなる５障害を対象とした特別支援学校であり、萩長門地域ではあるが、旧日置町から旧須佐町までの広範囲から通学している。

また、身近な地域で専門的な教育を受けることができるよう、「長門市立深川小学校」内に「萩総合支援学校長門分教室」が開設されるなど、長北地域の特別支援教育のセンター的役割を担ってきた。

## ２　研修の目的

人口減少や高齢化の進展、技術革新やグローバル化などの急激な社会状況の変化、Society5.0（超スマート社会）時代を見据えた未来技術の活用などへの対応とともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う学習活動継続への対応など、学校が抱える喫緊の課題は多岐に渡っており、学校・家庭・地域が一体となり、社会総がかりによる特色ある学校づくりが一層求められている。

このため、新型コロネウイルス感染症への対応を「チャンス」と捉え、ＩＣＴ機器等の活用や、地域や企業等との連携・協働による持続可能な特色ある教育活動を充実していきたいと考える。

## ３　研修の概要

（１）ＩＣＴ機器等を活用した個別最適な学習や集団による学習環境の整備等について研修
- 感染症対策や病気療養等により登校できない子ども、地理的な条件や集団における指導が難しい子どもへの遠隔指導等
- 教員の専門性向上や指導の質向上に向けた、外部専門家を活用した研修

（２）地域や企業等との連携・協働による特色ある教育活動について研修
- 地域や企業、老人クラブ連合会等への訪問等によるニーズ調査
- 移動販売等を活用した校内における学習活動充実の検討
- 地域や企業等からの専門家招聘による授業実践

（３）先進地域等への訪問による情報収集（※コロナ禍のため中止）

4　具体的な取組内容

## （1）ＩＣＴ機器等を活用した個別最適な学びと協働的な学び等の学習環境の整備

本校では、外部講師や専門性の高い教員からのＩＣＴ機器等専門性向上研修を行い、ＩＣＴ機器等を活用し、一人ひとりの障害特性に応じたきめ細やかな個別最適な学びに向けた実践や、本校と長門分教室において、リモートを活用した遠隔授業等を通じて授業における集団の確保と協働的な学びに向けた実践に取り組むことができた。

ICT 機器等専門性向上研修

ICT 機器等専門性向上研修

ICT 機器等専門性向上研修

ICT 機器等を活用した個別指導

ICT 機器等を活用した視覚支援

リモートによる遠隔授業

## （2）地域等との連携・協働による教育活動の工夫

新型コロナウイルス感染症への感染防止の観点から、校内で実践できる学習活動の内容等を工夫するとともに、外部専門家や地域の方をゲストティーチャーとして招聘し、様々な取組を実践することができた。

①　地域や企業、老人クラブ連合会等からのニーズ調査・把握

・地域の老人クラブ連合会や萩市老人クラブ連合会との定期的な会合を通じて、お互いのニーズを踏まえた新しい交流の在り方や連携・協働した取組等について協議。
今後は、学校を地域の会合の場として活用いただくとともに、ゲストティーチャーとして授業に参画いただく予定。

老人クラブ連合会との会合

②　移動販売等を活用した校内における学習活動の充実

・コンビニエンスストアの協力により、校内の一室を移動販売ブースとして商品を陳列し、校内での買い物学習を実施。
店員の方とやりとりを通じて、コミュニケーション能力の育成に取り組むことができた。

移動販売での買い物学習

③　地域や企業等からの専門家招聘による授業実践

・陶芸作家や芸術家の方をゲストティーチャーとして招聘して、陶芸教室・音楽教室を実施。陶器の皿や置物の制作を通じて、伝統文化のすばらしさを体感するとともに、優れた演奏の鑑賞や、本物の音楽に触れることにより文化芸術活動の素晴らしさを体感するなど、芸術への関心を高めることができた。

講師招聘による陶芸教室

講師招聘による音楽教室

### （３）先進地域等への訪問による情報収集

ＩＣＴ機器等の活用や、地域や企業等との連携・協働による持続可能な特色ある教育活動を充実するため、先進地域への視察を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況及び未然防止の観点から今年度は中止とした。

## ５　研修の成果と課題

社会の変化は加速度を増し、子どもたちを取り巻く環境が、複雑化・多様化するなど、予測困難な時代を迎えており、学校教育には、子どもたちが学び続ける力や困難を乗り越えるたくましさ、多様な人々と協働しながら、自信をもって社会に参加する力などの育成が求められている。

このため、子どもたちの安全・安心対策を徹底しながら、心が揺れ動くような学習活動や教育活動を継続させていくための工夫と対策を行い、子どもたちの健やかな学びを保障できるよう、現職研修助成事業を有効活用させていただき教育活動の充実に取り組むことができた。

引き続き、地域等との連携・協働による学習活動の一層の充実に取り組み、地域とともにある持続可能な特色ある学校づくりに努めて参りたい。